

愚痴を言ってもはじまらない！ 認定農業者が口演会

11月29日、大分県佐伯市宇目観光大使の肩書を持つ佐伯市職員の矢野大和さんによる口演会「愚痴を言ってもはじまらない」が三角センターで開催され、農業従事者をはじめ多くの人に参加しました。三角町認定農業者協議会の主催。

矢野さんが「ラーメン屋が3軒並び、右のラーメン屋は看板に『日本一おいしい』、左のラーメン屋は『世界一おいしい』と書きました。真ん中のラーメン屋は何て書いたと思いますか？『入り口はここです』と書いたんです」と話すと場内は大爆笑。「物事を否定から見ずに肯定から見る事ができたから、こういうアイデアが生まれる」という話に観客はうなずいていました。



身近で面白い講師の話に会場は笑いが絶えません

商店街の活性化拠点に 「小川もやい館 まちや」オープン

小川町商工会（橋本徹会長）が、空き店舗を利用して整備したコミュニティーハウス「小川もやい館 まちや」のオープニングイベントが、11月20日、小川商店街でありました。

この日は、商店街の一部が歩行者専用となり、記念朝市「野話（やばなし）市」、セレモニーの後、健康カルタ大会、お楽しみ抽選会などがあり、たくさんの参加者でにぎわいました。

国や県、市の商店街活性化支援事業の補助金を活用して建てられた同館は、小川商店街のほぼ中央にあり、木造2階建て。1階は産直野菜・総菜の販売コーナーや喫茶、調理施設があり、2階は多目的のフリースペースになっています。



おいしそうな総菜や新鮮野菜が並ぶ店内



あなたはどれだけすくえる？「米すくい大会」

あれもこれもぜ～んぶ宇城市産！ 初の物産展を盛大に開催

11月26日・27日の両日、第1回宇城市物産展が小川町のダイヤモンドシティ・バリュー南側駐車場の特設会場で開催され、2日間で延べ1万人を超える人が訪れました。

宇城市物産展実行委員会の主催で、市内78団体が出店。会場には、農産物や花、加工食品、お菓子、工芸品など、宇城市の物産がずらりと並び、各店の個性を生かしたPR作戦を展開。来場者は試食をしたり、商品を手にとって品定めしたりしながら買い求めていました。

また、特設ステージでは、伝統芸能や保育園遊戯、猿回しショーなどが披露されたほか、米すくい大会や熱気球の体験試乗もあり、会場は終日家族連れなどでにぎわいました。



会場のおちこちで見られた旬の農産物



市内外からたくさんの買い物客が訪れ、宇城市の物産を堪能

13kmを8人でたすきリレー デコポンの里で駅伝大会

11月23日、第28回デコポン駅伝大会が開催され、不知火中学校を発着点とする8区間13kmで熱戦が展開されました。25チーム200人が参加。

コース上には起伏の激しい所もあり、上りでは必死の形相、下りでは転ばないように慎重な走りを見せ、どの選手も全力を尽くして走りました。

3チームがトップ争いを演じ、接戦を制したのは蕉夢苑チーム。最終走者の井上選手が高らかに右手を掲げてゴールテープを切り、見事2連覇を飾りました。

白熱した走りを見せる1区
の走者たち



皆さんへの感謝の意を込めて 熊本こすもす園が感謝祭

11月20日、こすもす秋の大感謝祭が希望の里サン・アビリティーズ駐車場で開かれました。

知的障害者授産施設「熊本こすもす園」が、地域住民や関係者へ感謝の気持ちを表すとともに、障害者福祉への理解を深めてもらおうと、毎年実施しているものです。

飲食バザーやフリーマーケット、農産物販売があったほか、特設ステージでは歌や踊り、バンド演奏、大抽選会などが行われ、たくさんの来場者でにぎわいました。



たくさんの来場者であふれ返った感謝祭

くらしの工芸展2005 平住さんがグランプリを受賞

このほど、第23回くらしの工芸展2005（県伝統工芸館、熊本日日新聞社主催）の作品審査があり、イ草を使った特別部門に出品した平住政光さん（松橋町南豊崎）の「い草ジュウタン リバーシブル蒼源 たたみくん（小）」がグランプリの熊日賞を受賞しました。

この作品は、大きさ1.9m四方、裏面をキルトにしたリバーシブルのイ草カーペットで、特別部門の一席も同時受賞した逸品。同展の募集要項では「一般部門から熊日賞を選ぶ」と規定されており、特別部門からのグランプリは初めて。「まさかグランプリまでもらえるとは」と平住さん。30年ほど前からござ製造を行っており、最近ではイ草製品の開発も手掛けています。「消費者に喜ばれるような新製品を常に考えている。最近の家は板の間の部屋が増えたため、それに敷くカーペットを前々から考えていた。試行錯誤を重ねて完成したのがこの作品。もっといろんな製品を作ってイ草業界の発展にもつながるよう頑張っていきたい」と語りました。



グランプリ作品「い草ジュウタン リバーシブル蒼源 たたみくん（小）」の前で表彰状を持つ平住さん